

## 診療情報提供書の改定および心臓 CT 検査のご案内

寒冷の候、先生方におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、川内市医師会立市民病院では 64 列 CT 装置を導入して 1 年が経ちました。

導入後心臓 CT 検査では 130 例を超え、手技としては検査や画像解析は円滑に行えるようになって参りました。しかし、せっかく心臓 CT のご紹介をいただいて、心臓 CT の撮影・画像構築を行う際、時折安定した画像が提供できないことがあります。原因としましては、検査中の心拍数が非常に高い、不整脈が激しい、冠動脈が細いといったことが挙げられます。これらの患者様に対しまして、必要に応じて硝酸薬・βブロッカーを服用していただき、冠動脈を広げ、心拍数を低くすることにより、画像改善を試みる必要があります。

安全にこれらの循環作動薬を使用するために、検査の前に心エコー・診察を受けていただく場合がございます。

### ＝心臓 CT 検査の流れ＝

#### ○心エコーのデータが事前がない場合

循環器内科の診察日である月・水・金曜日に、CT 検査の前に当院の循環器内科で心エコー・診察を受けて頂き、その後 CT 検査となり、後日検査の結果をもとに診察となります。

#### ○心エコーのデータが事前にある場合

下記のチェックリストより βブロッカーの使用禁忌が除外できていた場合、月・火・水・木・金曜日に来院して頂き、来院後すぐに心臓 CT 検査に入りますので、スムーズかつ短時間に検査が行えます。後日検査の結果をもとに診察となります。

従いまして、心臓 CT を依頼される際、心エコーのデータがある場合は、心エコーのデータを添付して頂くよう宜しくお願いします。

また、今後当院に、心臓 CT 検査を紹介して頂く際、以下の項目を確認し、心臓 CT 用の診療情報提供書に記入して頂くようご協力宜しくお願いします。

・心拡大 (CTR>55%) の有無	(有・無・不明)
・心雑音の有無	(有・無・不明)
・肥大型心筋症の有無	(有・無・不明)
・緑内障の有無	(有・無・不明)
・喘息の有無	(有・無・不明)
・大動脈弁狭窄症の有無	(有・無・不明)
・心不全の既往の有無	(有・無・不明)
・不整脈	(有・無・不明)
・硝酸薬の使用禁忌の有無	(有・無・不明)
・βブロッカーの使用禁忌の有無	(有・無・不明)
・血圧	(        /        mmHg)

いずれも該当しない場合は、通常の造影 CT と同等のリスクで検査が可能です。

ご不明な点がございましたら、下記にご連絡頂きたいと存じます。